

報道関係各位

まだ使えるのに仕様がわからず改修できない等、悩みを解決
貴重な資産の“見える化”を実現し、IT 基盤を整備

IBM オフィスコンピューター延命ソフト「^{エックス アナリシス}X-Analysis」11月より販売開始

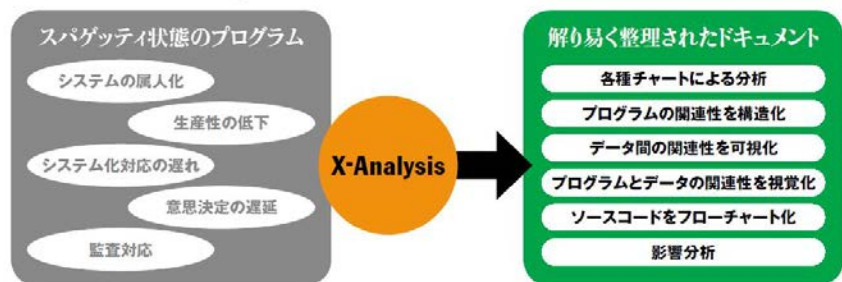
モジュール株式会社（代表取締役：木原礼子 本社：東京都港区、JASDAQ. 3043、以下「モジュール」）は、「X-Analysis（エックス-アナリシス）」の日本総販売代理店権を取得し、2013年11月より本格的に営業活動を展開することになりました。

英国 Databorough（データボロー）社が開発した「X-Analysis」は、IBM System i 資産を解析し、その結果を可視化し文書化するソフトウェアです。

国内で数万台の稼働実績がある IBM 製のオフィスコンピューターである IBM System i は、未だ現役といわれているものの、そのシステム開発者や運用担当者は年々減り、改修ができないなど生産性の低下が問題になっています。

このように設計書のないシステムや、システムの仕様を熟知している技術者が不在のシステムを、自動的に分析して常に最新のシステム仕様を把握

できるのが「X-Analysis」です。当ソフトを使用することで、過去のプログラム資産の仕様が全く見えず改修できない、データ項目の変更に伴って全体システムにどのくらいの影響があるかわからない、パッケージを導入しサブシステムを移行したいが現行仕様の抽出に時間がかかる、オープンシステムに変えたいけれど棚卸だけで工数がかかり予算化できないなど、様々な悩みを解決できます。



まさに、IT 基盤の最適化、近代化を目指して、稼働中の資産を活かしながら最新の設計に置き換えることを実現できる唯一のソリューション製品です。

IBM System i は、現在も 1 万台～3 万台が稼働しているといわれており、モジュールではこの度の「X-Analysis」の販売により、初年度で 1 億円の売り上げを目標としています。

【製品概要】

品名： X-Analysis (エックス-アナリシス)
製品サイト： <http://x.modulat.com>
製造元： Databorough 社 (英国)
販売元： モジュレ株式会社
内容： 各種チャートによる分析
プログラムの関連性を構造化
プログラムとデータの関連性を視覚化
ソースコードをフローチャート化
影響分析
価格： 5,000,000 円～

【会社概要】

会社名： モジュレ株式会社
本社： 〒108-0014 東京都港区芝五丁目 25 番 11 号 ヒューリック三田ビル 2F
TEL. 03-3454-2061 FAX. 03-3454-2062
ホームページ： <http://www.modulat.com>
代表取締役： 木原 礼子
設立： 1999 年 9 月
資本金： 254,219,900 円
従業員数： 62 名
上場取引所： 東証 JASDAQ (証券コード： 3043)

<本件に関するお問い合わせ先>

モジュレ株式会社

広報担当：リアライズ 若杉

TEL. 080-3657-3543 wakasugi@real-ize.com

<本製品に関するお問い合わせ先>

モジュレ株式会社

担当責任者：石森

TEL. 090-1888-0334 (直通) 03-3454-2061 (代表)

sls@modulat.com

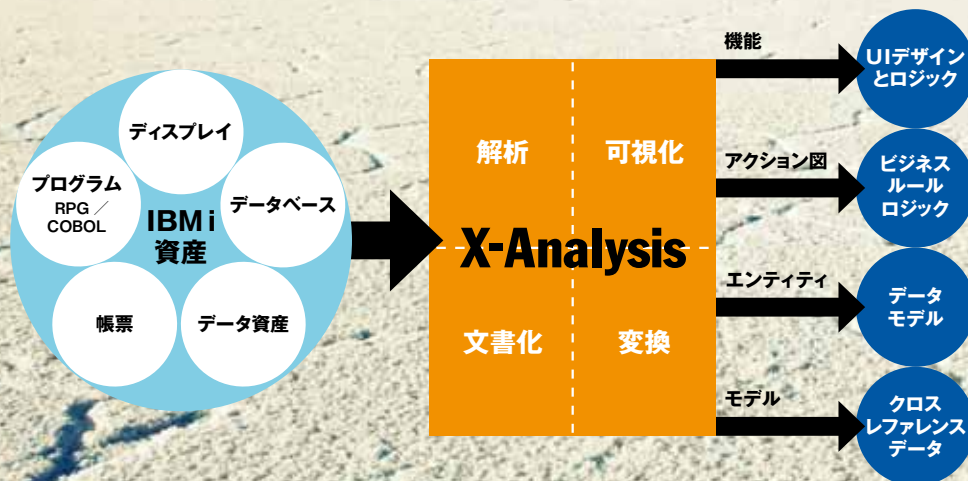
IBM i資産を見える化
そして基盤整備まで

エックス-アナリシス

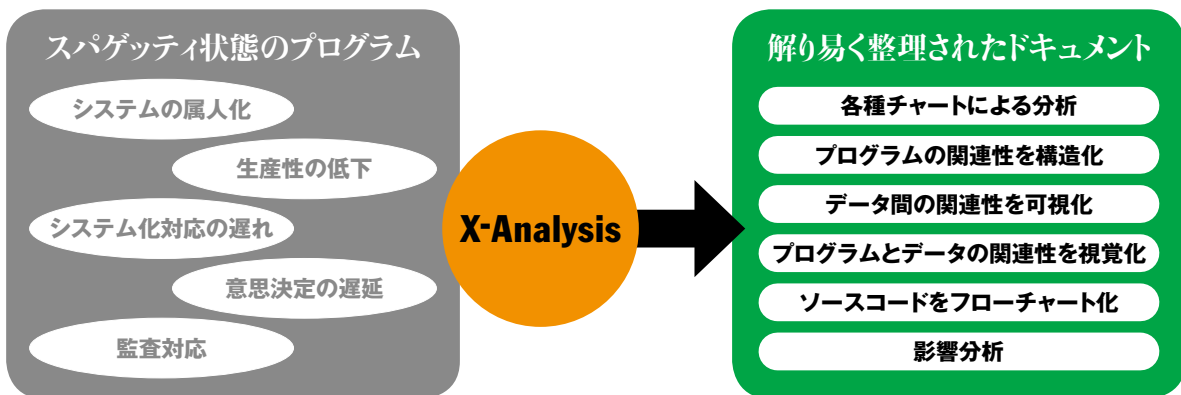
X-Analysis

先着 **10**社様まで
無料で分析診断
実施中!

X-Analysisは、IBM i資産を解析し、その結果を可視化し文書化するツールです。
UML クラス図へ出力でき、資産を再利用するための基盤整備が行えます。



X-Analysisは、こんなお悩みを解決します。



詳しくは  <http://x.modulat.com>

お問い合わせはこちらから [▶▶▶ SLS@modulat.com](mailto:SLS@modulat.com)
ソフトウェア ソリューション サービス 担当:石森 (直通:090-1888-0334)

モジュール株式会社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目25番11号
TEL:03-3454-2061 (代) FAX:03-3454-2062
<http://www.modulat.com>

modulat